

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年04月16日

計画の名称	海士町における下水道事業の推進												
計画の期間	平成31年度 ~ 平成32年度 (2年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	海士町												
計画の目標	処理場及びマンホールポンプ場における長寿命化対策を計画的に実施することにより、安心な生活環境の創出と安定した水環境の保全を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	80	A	80	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	計画的な長寿命化対策を実施し、健全度2以下の要対策箇所整備率を58%(H31)から75%(H32)に増加 下水道処理施設における健全度2以下の要対策箇所数に占める対策済み箇所数の割合 要対策箇所の整備率 = 対策済み箇所数 / 健全度2以下の要対策箇所数	58%	%	75%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	離島	海士町	直接	海士町	終末処理場	改築	施設改築事業(海士処理区)	水処理施設 施設能力 1,270 m3/日、マンホールポンプ場 20箇所	海士町						80		策定済
		長寿命化計画																	
											小計						80		
											合計						80		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 海士町において評価を行い確定	事後評価の実施時期 事業完了後に実施
	公表の方法 海士町ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	マンホールポンプおよび海士浄化センターの電気・機械設備の更新により、老朽化による機器の故障を未然に防ぐことが出来た
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
ストックマネジメント計画を早期に策定し、計画的な機器更新を行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	箇所数	
	最終目標値	75%
	最終実績値	75%